

第9回アジア太平洋藻類学フォーラムのお知らせ

アジア太平洋藻類学フォーラム (APPF) は、アジア太平洋藻類学連合が主催となり、3年に一度行われている国際学会です。第9回 APPF 2020 を北海道大学 (札幌市) で開催する準備をしておりましたが、新型コロナウイルス感染症のパンデミックの影響で延期となっていました。この度、右記の日程で開催準備を進めます。オンラインをどの程度併用するか、ポスター発表、懇親会、エクスカージョンはどのようにするかなど未確定の部分も多いのですが、開催期日をご案内させていただきます。

APPF 2023 実行委員会 小亀一弘

1. 会議名称

第9回アジア太平洋藻類学フォーラム

The 9th Asian Pacific Phycological Forum (APPF 2023)

主催：アジア太平洋藻類学連合

(The Asian Pacific Phycological Association)

共催：日本藻類学会

2. 会期および会場

2023年9月17日(日)～21日(木)

北海道大学 学術交流会館 (札幌市北区北8条西5丁目)

3. ホームページ URL

<https://ec-pro.co.jp/APPF2023/index.html>

2022年度藻類談話会のお知らせ

「藻類談話会」は藻類を研究材料とする幅広い分野の研究者の集まりで、西日本を中心に講演会や研究交流を行っています。これまでの談話会の講演内容は、藻類談話会ホームページ (<http://www.research.kobe-u.ac.jp/rcis-kurcis/danwakai/index.html>) でご覧いただけます。今年度は以下の講演を企画しています。ふるってご参加くださいますようご案内申し上げます。

日時：2022年11月26日(土) 13:00-17:00

場所：奈良女子大学 文学系 N棟 1階 N101 教室
(奈良市北魚屋西町)

講演 (敬称略)

三藤 清香, 遊佐 陽一 (奈良女大院・人間文化総合科学) :

盗った, 切れた, 生えた: 藻類を利用する囊舌類ウミウシ

中嶋 麻起子 (広島工大・工) :

気生藻類による外壁汚れに対する建築工学的取り組み

星野 孝仁 ((株) ちとせ研究所) :

藻類産業構築に向けて: 現場で感じること

上井 進也 (神戸大・内海域) :

海藻にみられる集団構造は何を教えてくれるのか

参加費：無料。参加をご希望の方は11月16日(水)までに下記の宛先へお申し込みください(当日参加も可)。

会場への交通：近鉄奈良駅(1番出口)から徒歩約5分, 正門よりお入りください。

アクセスマップ

<http://www.nara-wu.ac.jp/nwu/intro/access/map/index.html>

キャンパスマップ

<http://www.nara-wu.ac.jp/nwu/intro/access/campusmap/index.html>

参加申込み・問い合わせ先

京都大学大学院人間・環境学研究科 幡野 恭子

〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町

FAX : 075-753-2957 e-mail : sourui_danwakai@yahoo.co.jp